学校番号	402

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	3	第２学年	・Dual Scope　English Expression Ⅱ　(数研出版) ・　Dual Scope　総合英語 (数研出版) ・Dual Scope 英語総合演習　(数研出版)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の各セクションに沿って、語彙や表現の習得・発表活動をできるようにする。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）及び「英語表現Ⅱ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した副教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・身近な話題（趣味や将来の夢など）について話すことができる. ・発音や強弱のリズム，イントネーションなどの音声的な特徴に注意しながら話すことができる.	CEⅡ ・Retelling 英表Ⅱ ・Presentation ・Speech	・身近な話題（趣味や将来の夢など）について書くことができる. ・内容の要点を表す語句や談話標識などに注意しながら書くことができる.	CEⅡ ・定期考査 英表Ⅱ ・Dictation ・Presentation ・Speech ・定期考査	・論説や物語などを聞いて，その概要や詳細を把握することができる. ・事実と意見を区別して聞くことができる. ・発音や強弱のリズム，イントネーションなどの音声的な特徴に注意しながら聞くことができる.	CEⅡ ・Retelling 英表Ⅱ ・Dictation	・論説や物語などを読んで，その概要を把握することができる. ・論説や物語などを読んで，その詳細を把握することができる. ・事実と意見を区別して読むことができる.	CEⅡ ・定期考査 英表Ⅱ ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションの重要性や言葉の働きについて関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、伝えたいことを場面や目的に応じて整理し、英語で書いたり話したりして表現する。	社会的・文化的な話題について、英語で読んだり聞いたりしたことを理解できる。去年習った文法事項を整理し、理解している。	英語で話したり書いたりすることの学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けると共に、その背景にある文化などを理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Section1 (25 時間)	基本文法とそれを使っての様々なトピックの表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語で自己紹介をできるようになる。	英語を用いて、自己紹介を相手に伝える。	きちんとペアで発表できているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		文の要素、時制を使って英文で正確に表現できる	文の要素、時制の性質を理解し，自己紹介を英語で書く、話す。	文の要素、時制を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・評価問題・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		文の要素、時制を用いられた英文を正確に理解する。	文の要素、時制の性質を理解し，英語での自己紹介を読む、聞く。	文の要素、時制の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		初対面の相手に自己紹介を英語でできる。	文の要素、時制	初対面の人に会ったとき，また別れるときのあいさつを述べることができるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
Section2 (25 時間)	コミュニケーションにおける効果的な表現方法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語で自己表現をできるようになる。	英語を用いて、日常表現について相手に伝える。	きちんとペアで発表できているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		進行相、完了相、助動詞、命令文、態、不定詞を使って英文で正確に表現できる	進行相、完了相、助動詞、命令文、態、不定詞の性質を理解し，日常表現について英語で書く、話す。	文の要素、時制を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・評価問題・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		進行相、完了相、助動詞、命令文、態、不定詞を用いられた英文を正確に理解する。	進行相、完了相、助動詞、命令文、態、不定詞の性質を理解し，英語での日常表現について読む、聞く。	文の要素、時制の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の身の回りのこと、考え、気持ちを英語で表現できる。	進行相、完了相、助動詞、命令文、態、不定詞	自分の身の回りのこと、考え、気持ちを英文で書き、話せるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査

Section 3 (25 時間)	プレゼンテーション、ディスカッション、ディベート	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語を用いて社会や世界について考え表現する。	英語を用いて、社会や世界について学んだことを表現する。	きちんとペアで発表できているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		動名詞、分詞、関係代名詞、比較、関係副詞、仮定法を使って英文で正確に表現できる	動名詞、分詞、関係代名詞、比較、関係副詞、仮定法の性質を理解し，日常表現について英語で書く、話す。	動名詞、分詞、関係代名詞、比較、関係副詞、仮定法を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・評価問題・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		動名詞、分詞、関係代名詞、比較、関係副詞、仮定法を用いられた英文を正確に理解する。	動名詞、分詞、関係代名詞、比較、関係副詞、仮定法の性質を理解し，英語での日常表現について読む、聞く。	動名詞、分詞、関係代名詞、比較、関係副詞、仮定法の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語による資料（ポスター、動画）を読み取り、それについて英語で意見を述べることができる。	動名詞、分詞、関係代名詞、比較、関係副詞、仮定法	英語による資料（ポスター、動画）を読み取り、それについて英語で意見を書き、話せるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
Extra Unit (10 自然界の異変について考えさせる。仮定法、分詞構文、動名詞時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		スキット、プレゼンに積極的に参加し、発話する。	・具体的な状況についてスキットする。 ・英語でプレゼンテーションする。	英語を用いたスキット、プレゼンをできる限り分かりやすくしようとしている。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況 ・スキット、プレゼン
		「外国語表現の能力」			
		文の要素、時制を使って英文で正確に表現できる	進行相、完了相、助動詞、命令文、態、不定詞の性質を理解し，日常表現について英語で書く、話す。	文の要素、時制を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・評価問題・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		文の要素、時制を用いられた英文を正確に理解する。	進行相、完了相、助動詞、命令文、態、不定詞の性質を理解し，英語での日常表現について読む、聞く。	文の要素、時制の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		状況に応じた理解、表現が英語でできる。	自分の母語（日本語）と英語の持つ意見陳述における情報構造の違い。	英語の情報構造に則って意見陳述できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査